



# としょだより

2022年6月 伊丹小学校 図書館

## 本のレストランへようこそ

今年度から伊丹小の学校司書になりました、川上久美です。

どうぞよろしくお願ひします。

よみもののへやに、「本のレストランへようこそ」と、はってありますが、これは、本から、知識だけでなく元気や夢や心の栄養になるものをたくさんとり入れてほしい、という私の願ひです。図書館のルールを守って、たくさん本をよみましょう。

今年度は、自分がかかりていた本は、自分でもとのたなにもどしてください。オリエンテーションで学んだように、本の図書ラベルを見て、正しいところへもどしてね。みなさんの「おすすめの本」や、こども新聞の本の情報を発信していきます。かりる本に迷ったら、みんなのおすすめの本も参考にしてみてください。



## おぼえているかな？ 図書館のルール。

- ① かりるとき、返す時は、かならずカウンターでバーコードをよみとってもらいます。
- ② 1回2さつ、1週間かりるのが基本です。わすれたら、次の日のプレイタイムにかえてかりてもらいます。
- ③ 本はラベルを見て、分類記号の正しいたなに、もどしましょう。



分類記号  
日本人が書いたおはなし  
著者記号  
書いた人の名前  
一番最初の文字  
巻数

## みなさんの「おすすめの本」をおしえてください！

おもしろい本にであつたら、だれかにおしえてあげたい。そんな気持ちを大切にしていきたいです。すでに書いてくれた「おすすめの本」の中から、一部しょうかいします。



「へんしんとンネル」シリーズ 作:あきやただし えほんの「へ」のたな  
へんしんとンネルをくぐると、なぜかいろいろなものにへんしんしちゃうんです。たとえば「かつば、かつば、かつば、、、」は「ほかつ、ほかつ、ほかつ」と、うまにへんしん。よみかたにちょっとコツがいりますよ。



「ゆるゆる深海生物図鑑」 作:そにしけんじ・石垣幸二  
しらべる一む「48」のたな

今まで、深海の生物にきょうみのなかった人も、さらくにこの本を読むだけで、深海生物のおどろきの生態や信じられない深海世界のみりよくにハマりますよ。きっと水族館に行きたくなります。



「雨の降る日は学校に行かない」 作:相沢沙呼  
よみもののへや「あ」のたな  
保健室登校しているナツとサエ。学校生活に、息苦しさを感じている女子中学生がむぐ6つの連作短編集 いじめなどの悩みがリアルで思わず泣けちゃう場面もあるけれど、あなたはひとりではないという希望も感じられます。

## としょクイズ

年 組 名 前

切り取ってもってきてね。全問正解していたら、これで1さつかりられるよ。  
【もんだい】 つぎの本の「分類番号(ぶんるいばんごう)」は何でしょう？ 下からえらんでね。

- ① 「クラゲの不思議」(作:三宅裕志)
- ② 「大接近！工場見学② ガリガリ君の工場」(構成・文 高山リョウ)
- ③ 「つくりかたがよくわかるお料理教室② カレーライス」(調理・文 かんちくたかこ)

91	59	28	48	50
----	----	----	----	----

こたえ ①                      ②                      ③